

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： _____

病院施設番号： 031028 _____

臨床研修病院の名称： 城南福祉医療協会 大田病院 _____

臨床研修病院群番号： _____

臨床研修病院群名： 大田病院初期臨床研修病院群 _____

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	大田病院初期臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>当院のような、混合病棟形式でのローテーション研修の利点は、例えば入院患者の治療を行いリハビリののち退院し、退院後の外来観察、再入院となった場合に再度担当をすることなどより、プライマリ・ケアで重視される、継続的なケアを研修できるという点にあります。小規模医局であることから科を超えたコンサルテーションが容易であること、東京では外部の専門施設とも近く連携が取りやすい環境にあるため、患者を総合的に診療しつつ、適宜専門的知識を学ぶ機会もある、プライマリ・ケアを学ぶ環境として有利である点です。</p> <p>地域に根ざした研修として、病棟研修のみならず、診療所における研修も重視し、一般外来、訪問診療の研修も位置付けています。地域についてテーマを選び調べる地域レポート、街頭の無料健康相談会の参加など、地域に根ざした研修、社会的視点の育成も重視しています。</p> <p>民主医療機関連合会に加盟しており、同世代の研修医による定期的ミーティング、ピアレビュー、SEA などにより、自己研鑽と振り返りの機会を設けています。</p> <p>卒後臨床研修評価機構の第三者評価を受けて教育機関の質を保ち、研修医の主体的な研修運営への参加を保証し、研修内容の改善を図っています。</p>
3. 臨床研修の目標の概要	<p>厚生労働省の定める到達目標に準拠しつつ、当院の研修理念を基に、地域医療の現場で高い主治医能力を持つ医師に育てることを目標とします。</p> <p>①一般的な診療において臨床医に必要な、基本的診療能力を身につける。</p> <p>②医療福祉の法制度、倫理について学び、社会性を理解し、適切に行動できる。</p> <p>③患者中心のチーム医療を理解し実践できる能力を身につける。</p> <p>④自らの成長とチーム医療の実践のために症例検討や学会活動を重視し生涯にわたり向上する姿勢を身につける。</p> <p>⑤医療の安全管理の方策を身につける。</p> <p>⑥安心して生活できる地域を支えるために、医療人として地域住民とともに関わる姿勢を身につけ、地域医療を担う医師を養成する。</p>
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)
備考	当院で引き続き研修を希望する医師は、引き続き専門研修を行うことができる。

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）			
		<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031028	大田病院	25週	1週
		030238	立川相互病院		1週
		031252	中野共立病院		1週
		030122	みさと健和病院		1週
	救急部門	031028	大田病院	12週	
		030238	立川相互病院	8週	
		030162	東葛病院		
		030122	みさと健和病院		
	地域医療	032680	大田病院附属大森中診療所		4週
		116350	ゆたか診療所	一般外来 1週 在宅診療 1週	
		034412	京浜診療所	一般外来 1週 在宅診療 1週	
		034413	三ツ木診療所	一般外来 1週 在宅診療 1週	
		032658	中野共立病院附属中野共立診療所	一般外来 1週 在宅診療 1週	
	外科	031028	大田病院	8週	0週
		030122	みさと健和病院		0週
	小児科	030238	立川相互病院	4週	0週
		032665	立川相互病院附属子ども診療所		0週
		030193	東邦大学医療センター大森病院		0週
		030273	川崎協同病院		0週
		030162	東葛病院		0週
		030150	船橋二和病院		0週
	産婦人科	030238	立川相互病院	4週	
		030150	船橋二和病院		
		030270	関東労災病院		
	精神科	031380	みさと協立病院	4週	
		030190	荏原病院		
病院で 定めた 必修 科目	内科導入期研修	031028	大田病院	26週	2週
		030238	立川相互病院		2週
		034152	中野共立病院		2週

選択
科目

備考欄 (1) 参照

16 週

週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 60 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修として
みなす休日・夜間の当直回数・・・約 4 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週 ※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・地域医療、内科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

備考 (1)：

(1) 「選択科目」研修は以下のカリキュラム・研修先より 4 週間を 1 単位として、4 単位 (16 週間) 選択できる (14 の診療科の中から 1 つ以上を必ず選択)。但し選択研修のうち 1 単位 (4 週間) は基幹型である大田病院で研修を行う。

内科：大田病院 (031028)、立川相互病院 (030238)、東葛病院 (030162)、みさと健和病院 (030122)、小豆沢病院 (030993)、王子生協病院 (031126)、東京健生病院 (031034)、中野共立病院 (034152)、大泉生協病院 (031458)、汐田総合病院 (031486)

外科：大田病院 (031028)、立川相互病院 (030238)、東葛病院 (030162)、みさと健和病院 (030122)

救急：大田病院 (031028)、立川相互病院 (030238)、東葛病院 (030162)、みさと健和病院 (030122)

麻酔科：立川相互病院 (030238)、東葛病院 (030162)

整形外科：大田病院 (031028)、立川相互病院 (030238)、みさと健和病院 (030122)

小児科：立川相互病院 (030238)、立川相互病院附属子ども診療所 (032665)、川崎協同病院 (030273)、東葛病院 (030162)、船橋二和病院 (030150)、東邦大学医療センター大森病院 (030193)

産婦人科：立川相互病院 (030238)、船橋二和病院 (030150)、関東労災病院 (030270)

精神科：みさと協立病院 (031380)、荏原病院 (030190)

病理科：東葛病院 (030162)

透析科：大田病院 (031028) ※内科研修の一環として行う

泌尿器科：大田病院 (031028) ※外科研修の一環として行う

リハビリテーション科：大田病院 (031028)

脳神経外科：牧田総合病院 (060002)

地域医療：大田病院 (031028)、大森中診療所 (032680)、京浜診療所 (034412)、三ツ木診療所 (034413)、ゆたか診療所 (116350)、中野共立病院附属中野共立診療所 (032658)

(2) 救急部門は 8 週を連続した期間として研修し、残り 4 週は経年的に行われる救急日直および当直にて研修か、ブロック研修で 4 週を行うかを研修医の希望も加味し選択できる。また、麻酔科を研修した場合は救急部門研修として 4 週を上限にカウントを可能とする。

(3) 麻酔科は選択により研修可能だが、本プログラム上の必修科目ではない。麻酔科を選択しない場合、外科研修期間内で麻酔医の指導の下で研修を行う。

(4) 臨床病理検討会は基幹型である大田病院 (031028) にて行う。

